一歩前に出でよ

〔二〕

小林日種氏講演

昔つて支那に行つた時、漢口附近の有名な諸葛孔明の彼の臥龍岡と云ふ所を訪れた事があるが、孔明が敢て聞達を諸侯に求めず草廬にかくれて居つたのを皇帝劉備が三度迄歩を運んで、始めて其れを承諾した等の精神は、古來日本人の好な事であつた。又濤南の大公望は周の武王が駕を枉げて之が奮起を懇請したので始めて其れに仕へた等は東洋人の氣魄を示した物であるが、今日ではそんな事は古いとしてはやらない。

侯補者に立つ時に遠慮して居ると、侯補に立てと言つて呉れ手が無い、又侯補に立つ事も自己宣傳をする外はない、他の侯補に對して、人間の價値は學問や洋行の如何に依つて極るものでないと反對するが、自分自身は頼に自己を吹聽する。何んでも自己宣傳をしなければ人が信用しないと云ふ風潮である。

然し私達の受けた教育は、左樣言ふ教育では無つた。桃李物言はざれども、下おのづから徑をなすと云ふ樣に、德行ある人には、人自ら其の德に伏して之れを引立てて呉れるものである又引立てゝ呉る人に、會れやうと會れまいと、毅然として身の立つ時期の來ることを待つて居るだけで、自分の方から自己を吹聽する事なんかはしなかつたものであります。其の舊思想と選擧萬能の新思想との衝突、背馳、それが今日の個人の修身齊家の上に於て思想の混乱と相成つて居るのであります。

次に、昔時に於ては、親子、夫婦、師弟、主從の間には、それ〳〵の情義があつたが、現在では家貧不拂同盟等の爭が起るし、親子相反し、師弟主從勞資相反目し合つてゐる。然し國家は人を殺す事を左迄罪と思はないものだが、反つて國家の方が不戰條約とか、國際聯盟とか、軍縮會議とかと、會議を續ける時代なのに、本來親しかる可き人民は相反目し相爭ふやうになつたのである、かゝる事像が所謂世界に於ける思想混乱の姿であります。

現在の日本を思想國難の時代と申して居る樣ですが、私はむしろ無思想國難時代だと慨歎するものであります。現在の日本に於て深憂とするところは、必ずしも軍備の不足ではありません、經濟の不振ではありません、實に無思想狀態に在る其の事が我々の最も憂慮して措かない所であります。私は國民思想の確立こそ現在の日本に對し最大急務なりと絶叫して止まない次第であります。果して然らば、私の謂ふ所の思想確立とは如何なるを指すか、中心思想は如何なる思想を云ふか、以下暫くこの點に就いて探究して見る事に致します。

日本人は古から國定忠治や幡隨院長兵衛などを、日本男子の模範としてあこがれてゐた。即腹の出來た人を最上の人間と、段々と人間を評價する目標は、下から上に登つて、詰る所は頭の髮の如何に依つて、人をそれは頸部顎の下が異樣に膨れて居るのだ。或る者は胸の上まで下つてるのもある）顎の下に支ゑて居る彼をいなましげに見て云つた。

明治以降の教育は、腹より胸に胸よりのど、咽喉より舌に、舌より目に、目より腦にと言ふ風に、太つ腹だと思つて居た。然るに大きい手頸と脛に至ては、正しく營養不良を物語る可憐さ！かなり大きなパップード（パップドはゴヤの特有の名物らしい）

頭と顏の異樣に大きい、態の

着物を取り換ゑよと云ふたがもう習慣だから濡れてもいゝよと云ふ。

アントニオは着物よりは飯が

る、で近頃文部省でも深く玆に意を注ぎ、本當に腹の有る人、大事に処してビクともしない太つ腹の人をこさゑる教育の方針に基いて種々研究して居ります若し今日の樣に單に頭の人のみにて日本の中堅が形づくられるとすれば、それこそ國家の爲め憂慮す可き重大問題と言はねばなりません。理屈ばかりで社會を見ると其処には通らないこと

が多々ある。頭のみに解決し得ぬ事が世の中には尠くない。頭のみの教育は大變な誤であると云はねばなりません。腹の出來た人を作らないのは重大な誤だ日本内地に於て一縣内に只十人だけの腹の出來た人が居るならば大丈夫だと思ふ。ブラジルに於てもせめて五六人だけでも眞に腹の出來た人が居れば至大幸福だと思ひます。

アントニオ

（二）

八月の花

創作

「ケンエ？」とコジンニヤの方から女の聲。

「アントニオ、ファマン。」カレイロの濁聲。

やがて日本人の夫人が出て來た。片事交りと云ふ域は脱して居つても、流調にとは行かないポルトゲースを操る彼の女であつた。

食べたいのだ。戸を開けた瞬間彼のパナを衝いた、十日余りも口にせなかつたカルネの匂ひ！食慾は火の付いた樣に追つて來る。早く彼女が「ジャ・ヂャントウ」と聞いて欲しい。だからそう聞かれた時、實際あはてゝつまづいた時の樣に、そして胸を躍らせて答ゑた。

「ノン、セニョーラ。」

常なら灯なしにする夕飯、或る時は腹一配に滿し得ぬ、或る時は全然食べづに床に入る夜もあつた。然し、彼は今迄、道すがら父を憶ひ出して泣いた事も又悲慘な日常の生活もすつかり忘れて、がつ〳〵震へつゝ食べた。食べるによい丈け食べたいと思ふことで一ぱいであつた。

アントニオ一人の爲に灯されたランパリーナの灯影は、サーラの白壁に、黑い大きなアントニオの影を畫いてゐる。

やがてブラットの飯は殘り少なになつて、ガルフホ鄙ガチ〳〵とブラットにすれ合ふ音がしたと思ふと、娘のキミカが小さい弟達と一緒に入つて來た。

「ケ、マイス。」

「ケーロ。」

「ワイ？ボッセ ノンケ コメール ベルツーラ！」と、キミカの下の弟が問ふ。

「ウ…ウン。」

「ソー コメンド カルネ！」と次の弟が尋ねる。

「エントン ボッセ ウル ボンメズモ。」と末の弟が云ふ。

「ア！ベスタ メニノ。」

「ボッセ ケ メニノ、ヨ ウツオーメン。」と、末の子は力みかへつた。

アントニオは、一杯目のブラットで腹が出きたので、ユックリと構ゑて二杯目を食べ上げた愛くるしいキミカは、何となく彼に幸福の息吹きを與つた。

御飯を少し皿に殘して、小犬にやろうと思つたが、小さい方の赤が見ゑない。

夜は何時しか雨も止んで、外は眞の闇だ。アントニオは口笛を吹きつゝ闇を睨んで居つたがやがてその中に消ゑて行つた。

螢が稀に流星の如く、スーイ〳〵と飛んで居る。風に驚ぐパナ、畑の音がする。何時しか、アントニオは闇に吸はれ吸れて橋を渡り、パナ、畑のセルカに行き着いて居た。

誰かが彼を呼んで居る。それはあのキミカの聲であつた。何となく幸福を思はせるキミカの聲が、ザワ〳〵と驚ぐパナ、の葉の音の間に〳〵、「アントニオ。」を呼んで居た。全くキミカの聲は涼しく晴やかだ。急いで歸つて來て見ると、キミカがカフエを持つて來て呉れたのだ。彼女は最早やトマバンニヤを濟せたと見ゑて、顏は紅く丁度眞珠貝を紅で彩つた樣に、艶な色をして居つた。そして肩には白大なレンソをマントの樣に着て居た。

「ボーデ エンブレスタル マキナ デ プランタ アロイス パラ ノイス？」

「アゴラ？アゴラ ヴアイ プランタ アロイス？」

キミカは驚いて、カンジツカの樣な白い歯を口下に揃へて笑つた。何故なら彼の女の家では男達は全部第一回目のカツピーナに行つてるのだから。アントニオはもうそれつ切り云はなかつた。

キミカが行つてしまつてからアントニオは縄煙草を取り出して丹念にけづり、それをミイリヨのパーリヤに卷いた。カチ〳〵と煙草の火を取る火打石の音が廣いサーラに響く。

やがてキミカが洗足のお湯を持つて來てくれた。彼はサーラの有り丈のパンコを集めてカーマを作り始めた。コローメやパッシエイラやカツパ等を集めて漸く横になつたが、見ゑなくなつた小犬の事が心配で度々目を覺ましては、氣配を覗つた。

朝が來た。サーラの片隅にビントを連れて泊つたガリンニヤがコツ〳〵とサーラの中を歩き初めた。

彼は直ぐ起て外へ出た、今朝も雨が降つて居る。然し彼は霧雨の中を歩いた、何も着ずに何時もの樣に腕組をして、腰には大きなフアコンを下げて、小犬を捜しに歩いた。

それから三十分もたつたろうアントニオの兄のジョゼ爺、彼の歸りが余も遲いので迎ひに來た、然しアントニオは何も知らずに、すつぽりと濡れて、坂道を小犬を捜し當てもせづ戻つて來た。そして兄の不機嫌な顏を見た時立ち止つた。

組んで居た手を外して、靜かに頭から帽子を取て、パチ〳〵と帽子の露をハジイて、又帽子を頭に乘せた時、ジョゼはヅカ〳〵と彼の傍へ來て、二三回平手で頬を打つた。

アントニオは一寸たぢろいたが、ニタリと笑つた。

「アベスタ。」と小さく云ふて帽子の中へ手を入れて頭をかいた。パラ〳〵と薄黑い雲脂が彼の肩に落ちた。

（完）

三線年鑑を讀む

一讀者

畏友香山六郎學兄より三線年鑑の稿成り、一本を贈らる。

顧るに、聖報社さきにノロエスチ年鑑の出版を試み、同胞の根强くはびこる此の線一体の詳細なる數字を揚げて其趨勢を紹介し、依て以て向ふ可き所を一般に指示し、今日之を讀むものをして感謝せしめつゝあるところである。

北西線に邁進したる同胞は更にソロカバナ線へ、バウリスタ延長線へと進展を試み、今や邦人植民地の中樞をなすに至り、香山氏をして往日のノロエスチ線年鑑のみの完成を以つて滿足せしむる能はざるの盛況に至つた。

玆に於て、氏は更に調査隊を組織し、この線に向つて一氣に並び進んで材料の蒐集をなすに際し、不幸にして財界の恐慌に襲はれ、幾多の苦業が繰返されて漸く玆に光輝ある姿を以つて植民者に送り出さるゝに至つたものである。

今香山學兄の苦の結晶である新らしき裝ひの三線年鑑を親しく讀むに當り、私をして最も强く感ぜしめたことは、如何に邦人のシチオアンテが連鎖的に、一城一堡を固めつゝあるかである。而も同胞受難期の總動員の貴重なるこの奮鬪の紀念碑として、必らずやこの三線年鑑は愈々感謝と感激を以つて植民者に迎られ、學兄が苦難の裡に稿を完成せし、其の勞をねぎらふにならざる可しと信ずるものである。

難產した三線年鑑を今披いで此資料れ縱から横から、生して消化につとめてゐる。

北西年鑑を手にして、北西線の旅をした私は、今氏の新裝成る三線年鑑を燈明台として、邦人植民地の行脚の旅に出たいと希つてゐる。身親しくその境地にたつとき著作者の勞苦がより深く常に敬へらるゝ。

學兄はブラジル移民の第一回生である。私共新移民に斯の如き資料を提供し呉るゝ芳情は、先驅者の勞苦が語る可からざるもの多きを体驗し、益々其資料の必要を痛感するからの結果である。

來る可き渡伯二十五年紀念の年に於て、きつと聖州年鑑の編纂を試みるだらうと、心密かに期待してゐる。

終に、健鬪と自重を祈り、社運の隆盛を希ふ。

〔九、廿〕

兒童欄

投書歓迎

田舍の朝

木村博

一日中で靜な爽かな時は何と言つても朝だ。眞先に其の靜かな天地を破つて鳴くのが鷄だ。彼方の里でも此方の村でも、時を報ずる鷄の聲に目をさまされてか、段々と東の空が明るくなるにつれて、何所も此所も騷がしくなる。田舍の朝は誠に美しい、清い感じがする之れは誰でも同じ事であらう。然し町に住んで居る人は、田舍の如き清らかさを感ずる事はあるまい。一日も町に住んで居た事は無いからどうかわからないが、大方そうだらうと思ふ。鷄の歌ふ聲に目をさまして外へ出て見ると、早薄明るくなつてゐる。早い家ではもう朝煙が上つてゐる。此方の家では今起たのか戸をくる樣な音がする。他の家ではまだ起ないのか物音一つしない樣だ。やがて日が出る頃になると、もう野や畑へ辨當を持つて人々が出かける。彼方の森の方では騷がしく小鳥がさへづつてゐる。小鳥の聲がするかと思ふと、空では澤山な群雀が飛びまはつて居る下の國道では自動車の音が馬車の音と入れまじつてしている。向ふの鐵道では汽車の走る音らしい非常に大きな音がするこうして色々な感覺に捉はれてゐる中に、もう樣々な物音で、騷がしくなつて來て何が何だかわからなくなつて夢から覺めた樣な感じがする。

短歌

春榮

ぬく〳〵と雪の降り積む故郷の
家をおもつて悲しみにけり

我心千々にくだけて小波の秋
風いとゞ身にしみにけり

椰子の葉のこずへに高く春月の
かゝりて見ゆる白壁の家

きび持ちて馬呼ぶ犀の靜けさや
今朝のパストの風寒き哉

よいさめの頬に冷しき春風の
木々の梢に小鳥高鳴く

さし昇る月の如くに清らかに
持ちたくぞある我が心哉

Casa Hirata
Caixa, 47 Tel. 81
Promissão
ノロエスチ線ブロミツソン驛
雜貨反物
平田商店
平田千嘉藏
電話 八一
郵函 四七

Casa Yida
H. YIDA
Promissão, N. O. B
○内外雜貨○小間物類○其他一切
飯田商店
飯田彦光
ブロミツソン驛前

雜貨小間物
穀物仲買
上田商店
バウリスタ延長線ガルサ驛前通

日乃出は安い
店は日乃出
▼棉花及綿繰仲買
▼客用、貨物用自働車
日乃出商店　阿久根國雄
ソロカバナ線ランシヤリヤ驛

Dr. H. Saito
MEDICO
醫學士
等藤齊
パウルウ市インコンフイデンシヤ街
五三……六

Dr. k. DAIAN
MEDICO-OPERADOR-PARTEIRO
ARAÇATUBA
內科
外科
產科
婦人科
電氣治療
ドクトル
大庵喜八
北西線
アラサツーバー
大原兄弟商會裏隣

CASA ARITA
Caixa Postal, 82
-Guayçara-
▼內外雜貨　▼小間物　▲洋服一式
▼農產物仲買
△白米の御用命に應ず▽
有田商店
有田義太郎
北西線グアキサラ驛　郵函 八十二番

美味しくて安價なる
德用麵類は……
日本製麵所
城間經營
リンス　郵函……二〇三番

調劑正確にして敏速
藥品豐富にして廉價
モデルナ藥局
藥劑師　中須矢吉
リンス市ルイス・ガマ街四二
（大福旅館と福島バールの中間）

MATUFUJI
Caixa, 91
PROMISSÃO
農產物仲買
內外雜貨並に菓子類及和洋酒類
ブリキ細工品取扱
風呂釜、バケツ、メヂーダ（珈琲用）
▲領事館諸願屆用紙あります
北西線ブロミツソン驛郵函九一
松藤初市

Y. Shimizu
Sirrusião Dntista
-Promissã
北米最新式
齒科醫　清水安丸
▲北西線ブロミツソン町セルデツペ街

Casa
TAKEUCHI
Cafelandia -Penna
△內外雜貨　△小間物
△農產物仲買
竹內商店
竹內豊次
カフエランヂヤ驛町……郵函一二區

Casa Saito
Est. Fructal
Variante
Araçatuba Jupia
諸內外雜貨—小間物類
雜穀物仲買—其他一切
現金主義モツトー
佐藤商店
佐藤德一郎
アラサツーバ變更線フルタール驛　郵函二〇八

內外小間物
農產物仲買
吉田兄弟商店
ノロエスチ線ビリグキ驛
郵函　二七二番

▼母國近信▼

軍縮條約第廿三條で意外な火の粉

樞府のために我全權苦心の一項却つて問題となる

先づ之で政府を論難

八月廿三日の樞密院第二回精査委員會を皮切りとして、ロンドン條約案の審議は派生的政治問題に止まらず、條約案そのものゝ實質的論爭に移ることが豫想されるに至つた矢先、樞密院側では早くも條約案第廿三條は効力規定に予盾あることを指摘した、即ち

同條項はロンドン條約廿六ケ條中最も重要なる條項の一つで、條約の有効期間を千九百卅六年末に限定すると同時に卅五年に會議すべき事を規定しかつ卅六年以降のフリーハンドを規定したものであるが樞密院側の解釋によれば該條項の但書に卅六年以降のフリーハンドを明記しながら前項において卅五年に開催すべき會議において依然ロンドン條約の目的を實現すべき新條約を作成すべき事を約したるを以つて、失はれた我が三大原則の缺陷を卅五年の會議でも取りかゝし得ないことを裏書したやうなものであつて、かゝる規定を挿入したことは明かに自縄自縛の失態であるというにあるが、これに對する外務省側の解釋はむしろ曲解というべきで、軍部の相對的性質に鑑み次回卅五年の會議に於て大巡小巡もしくはその他艦種に於て必ずしも今回の條約による協定比率量を其のまゝ要求すると限らない、と反駁してゐる

農漁山村へ——七千万圓を融通

愈々十月から實行して失業救濟

大都市における失業救濟はその規模の大小にかゝはらず從來より實施されてゐたが、農漁山村の失業に關しては全く救濟の途を缺き、しかも最近では農漁山村苦境と大都市の不況により出稼ぎ人拒否の傾向から農漁山村の失業者は急激に増加するの兆あり、これが救濟については最近町田農相の手元で立案中のところ〳〵取あへず七千万圓を投じて一大失業救濟網を張ることになり、農相は十九日の閣議にこの案の大要を報告して各閣僚の諒解を得たので、來る十月より實行することになつたなほ町田農相の閣議における說明は左の如し

農相の說明

かねて農林省は內務、大藏兩省當局と內協議した結果、農漁山村の應急施設による產業開發、失業救濟などをなすべき成案を得た、すなわち低利資金七千万圓（なほ今後の必要によつて預金部資金の余裕によりさらに一千万圓以上を追加することにあり）をもつて開墾、耕地整理、用排水、林道の修築、漁船溜りなどの事業期間六ケ月間（十月より四月まで）延人員二千七百四十五万人すなはち一日平均約廿万人、副業などの各村、牧畜、農業、副業などの各共同施設をなさしむるものであるが、この融資は府縣市町村を通して組合或は住人連帶に貸與するものであつて、利子は四分二厘の最低利子とするのみならず事業の性質によつては七厘まで利子補給をなす途もある、これによつて救濟される人員は事業期間に約廿万人、兩者合して一日平均約四十万人に達するものである

不況の故國を後に希望の地「南洋へ」

元氣はち切れる青年

八十四名門司出帆

廿日正午門司出帆商船めきしこ丸ではち切れるような元氣に滿ちた日本各地からの男女青年八十四名が賑かに出帆した、一行はシンガポール經由で南洋に赴くもので、何れも十四歳から卅二歳までの若者揃ひ、その內四十三名はジヤワ、スマトラを中心として南洋インドに活躍する邦人經營の漁場に五年乃至十年ノ契約で奮鬪するもので、婦人連六名は過般南洋に行つた按摩マツサージ、鍼灸など日本獨特ノ治療法大歓歓迎されてゐるという報告で出掛けるもの、魚類の鑵詰の技師阪本四郎氏以下五名はヒリツピンに赴きダバオ附近で鑵詰工場を設けるなど、いづれも不況の內地にあつた次男坊、三男坊の氣樂さと奮發心から大いに海外出進に一旗あげたいという意氣込みのものばかり

大阪商議連の御勉强振り

大阪商工會議所議員市井嘉三郎、善積武太郎、中島幾太郎、藤井滿彦の諸君は近頃の酷暑にもめげず殆んど毎日會議所に委を現して精勤振を發揮してゐる

◇……暑いのに御苦勞どうしたのだと聞けば「來る十一月會議所主催の南洋視察團に參加するため目下先生を招聘して盛んにマレイ語のイ、ロ、ハを勉强中だ」といふ

◇……六十の手習で骨が折れようとその殊勝な心掛に感心してやれば「いや世の中が不けい氣で商賣が上つたりだからかうでもして暮さなければしやうがないではないか」と頭りにこぼす

◇……いやはや暑苦しい話でありませんか

醫者や辯護士にも深刻な不景氣

廿圓位で懸河の辯

深刻な不景氣は昔から不景氣知らずといわれてゐる醫者や辯護士にも及び現在金澤地方裁判所々属辯護士は三十六名であるが此の內五十件以上の事件を処理して居る辯護士は十指に餘り他の多くは二三十件中には月二三件といふ人もある、事件の當事者が辯護士に依頼する金資がない爲め民事訴訟の提起を見合せたり內濟にかゝ附けて居る結果であらうこれが爲め刑事々件の辯護料等は二三年前とはうんと安くなり、せつ盜詐欺横領傷害賭博事件等は二十圓乃至三十圓で引受け滔々一時間餘も辯護す

醫者の方は流行醫者は相變らず繁昌であるが、最近「患者一人御世話下さつた方に相當な謝禮を送る」といふ通知を出して宣傳に務めたのや、內科醫師で美人看護婦を集めて患者仲間の評判を取り學生や青年達で繁昌して居るといふのも現れて來た

岐阜縣廳の金庫に黃金の洪水

稅收入二百萬圓

岐阜縣會計課の大金庫の中に遊金がダブついてまさに黃金の洪水といふ時節柄景氣のよさゝうに聞ゐる話、一体ならば不けい氣時代として縣稅の取立も惡いのが當然だが事實はこれに反してなか〳〵良好、本年度縣收入約五〇〇萬圓のうち主要收入の家屋稅約八〇萬圓がまだ調定を終らないのにすでに二〇〇萬圓を受立てこの分ならば好況時代よりもかゝつて好成績を擧るかも知れないといふ、これを昨年の今頃に比べると約一三〇萬圓も金庫の中に餘計に金がある勘定で會計課でも意外のことだと驚いてゐる

全米の焦ねつ地獄卵が暑さでかえる

大統領いよ〳〵救濟に着手

數週來米國各地を襲つた未曾有の大旱魃の被害は豫想外に激甚なので、遂に大統領フーヴアー氏災害地方各州知事を招集して、來る十四日救濟策協議會議を開催する旨の左のステートメントを發表した

全米を通じ百萬以上の農家と二百二十五萬頭の馬、驢馬六百萬頭の牛、千二百萬頭の豚山羊が等しく甚大な損害を蒙り、ミシ、ツピー。ミズーリーなどの大河の流域地方は河川の運航が間もなく杜絶するといふので重大な危機に直面してゐる、しかも今なほアイダホ州は百十五度、イリノイ州百十一度、その他北西部南部中部の各州は何れも百度突破といふ焦熱地獄を現出して居る、イリノイ州では暑さの爲めひとりでに卵が孵化したとこふ珍事も出來、暑さの爲め死んだ者も全米で數百人に達せんとしてゐる

女給さんの配給

大阪から飛行機で東京へ

女給の配給

大阪北の美人座では帝都銀座に進出してるが新鮮な大阪イツトを供給するため飛切上等の三人、小林まつ子さん、中島百合子さん、水谷愛子さんが十一日午前十一時廿分木津川發の旅客機で東京へ輸送され今晩から早速その新鮮さを銀座にぶちまけ二三週間滯在して、今度は東京の「それ」に加工されて大阪に舞ひ戻るというスピジエロ

お役人の月給お預け

金庫が空つぽ

横須賀市は數年來の財政紊亂と家屋賃貸價格査定に關する爭ひで家屋稅の徵收が出來ず、在庫金僅に三万圓しかなく某銀行から三十三万圓の一時借入れを交渉中であるが、廿一日諾否の回答をうけることになつてをりそれが承諾されても今月中には間に合はず、廿二日に吏員の俸給を支拂つてしまふと金庫が空つぽになるので借金が出來るまで支拂を停止せねばならないことになつた

いよいよ開業の寫眞電報

小泉遞相から大阪へ初電送

知事、市長、局長などに宛て

遞信省が經費廿万圓をかけて阪府知事、關大阪市長、牧野大東京大阪間に設備した「寫眞電阪遞信局長宛てケーブル線を通報」はいよ〳〵開業されるが、これに先だち大阪東京の兩中央電信局に官民や關係者を招待し遞信局長からのそれ〴〵返電寫てその實況を見せ、第一信として東京から大阪へは小泉遞信大臣がペンを執つて認めたメッセージをキャビネ倍形に、柴田大阪から大阪へは遞相宛て知事、市長、局長などの寫眞を送り、外に中央電信局に招待された林第四師團長が「如夢」林安繁氏が一句ものしたもの、その他各來賓が寄書したものを直ちに東京中央電信局內來賓各位あて送信し、東京からは更にていわが「大毎」と大書したものを大阪市民諸氏へのメッセージ等を受信し更に本社の撮影した當日の局內の模樣、林第四師團長の書を早速燒つけて送るなど非常な好成績ををさめた

受送信はケーブルと架空線の二種あり、兩方とも國產式でその精巧さは世界有數のものといはれ送信には架空線では約六分ケーブルでは約二十分を要する

廿二貫の大水晶

アフリカから甲府へ

これを佛さまに刻んでくれ

甲府市某商店の球、それが日本一の大水晶だと云はれて呼び價一萬二千圓、ところが今度横濱稅關を通關したのは重さ一四〇斤（廿二貫餘）高さ十八インチ周り四十三インチあり、横濱では最初の巨大なもので日本一の上を行く物だ、ところが此の大水晶はたゞの水晶ではない、東アフリカのザンジバルのケイウイリアムといふ人がセイロン島の某寺院に奉納のコロンボの大佛樣。世界一の水晶細工の名工集る甲府で彫つて貰ひ度いと横濱山下町一二七テイ・カムダス兄弟商會に託して來たもので水晶商人の見るところによると世界一だと云ふ話だが、誰が引受けて佛樣をお刻み申か大變な評判

英國の女子水泳家がダーダネルス海峽を

英佛海峽横斷水泳で有名な英國の女流水泳家マーセデス・グライッ夫人は十八日ダーダネルス海峽横斷水泳を試みその最も廣くかつ潮流の激しいところを見事に泳ぎ切つて女子水泳界のために萬丈の氣を吐いた

因にダーダネルス海峽はギリシア神話にある「ヘロとレアンダーの物語」ならびに詩人バイロンの横斷で有名なところでグライッ夫人は女の身で見事その向うを張つた譯である

放送局に藝の押賣

不景氣の現れ

興業界の不景氣で藝人達の受難時代が來り、中には田舍廻りやつて辛うじて露命をつないでゐる者がある、最近これ等藝人達が全國各地の放送局を廻つて藝の押賣りをせんとする者多くJKへも毎日一人平均何々の紹介狀つたり等して尋ねて來る中には贅澤なのがあつて書面をもつて四、五日石川縣下の溫泉湯宿かた〳〵旅費稼のため放送したい等と虫のよい事をいつて寄越ものもあるが、同局ではこれ等のものは一切受付けないことにしてゐる

小學生が校舍を建築

緊縮が生んだエピソート

伊豫の宇和島小學校ではかねて遊具室一棟を建築の計畫であつたが、緊縮の折柄請負業者の手に廻すことをやめ夏休みを利用し高等科兒童廿名に實習としてこれを建築させることゝなり程ガソリンは三百五十ガロン積濱出訓導が棟梁となつてこのほど竣工せしめる豫定であるが、小學兒童の建築實習は全國でもあまり耳にしない珍しい話である

東京訪問飛行の太平洋時代號出發

シアトル東京間の大飛行を企てた飛行家ツーク。ブラン兩氏の太平洋時代號は十日午前十一時廿八分（日本時間十一日午前四時廿八分）シアトル出發東京へ向け太平洋横斷飛行壯途につい た、第一の着陸地はカナダのホワイト、ホースで十二時間航

HOTEL Estação
Y. Murakami
Marilia C. P.
人氣の中心 アルトカフエザール
驛前にして清潔な
ホテルエスタソン
館主 村上義雄
パウリスタ延長線マリーア驛

CASA HONDA
GUAYÇARA
日本品 雜貨商
本田商店
本田授
北西線グワヤサラ驛 郵函 四七

DENTISTA
M. IRIE
Cafelandia - Penna
最新式設備 技巧優秀
齒科醫 入惠正行
カフエランヂア驛町
（川尾旅館隣）

HOTELFUZI
Araçatuba
ホテル兼運搬業
御旅館不二
館主 今城政雄
アラサツーバ市驛筋
郵函 二〇八番

HOTEL Yamamoto
▼親切と清潔本位で御便宜を取計ひます▲
山本商店
ピリグキ驛バロン・ド・リオブランコ街
山本政義
（公園上通り）郵函……三九四番

△最新式設備を以つて一般治療に應ず
向井齒科醫院
向井丈松
ブロミツソン驛プラサ、ブリメーロデ、マイオ街
郵函——九七

御視察の際には是非當館へ
旅館 バストス
ソロカバナ線クワタ驛
バストス移住組合殖民地
吉永宗義

御旅館 朝日亭
中田菊治
和洋御料理並に果物商
……女給さん入用……
ペンナ驛カフエランヂア町（日本藥店隣）

東京式製菓 横濱堂
北西線プロミツソン驛セルヂツペ街
岩城富士作

本田寫眞館
北西線リンス驛お寺廣場横町

私の店のタツタ一ツの特徴！
それは御客樣方の御容姿に一番適合した洋服を作り得る事です
松本洋服店
ノロエスタ線ピリグキ驛
ニポランヂヤ 郵函三〇四

Casa JAPONEZA
Guarantan
▲一般雜貨 ▲農產物仲買
村上商店
グアランタン驛

HOTEL CENTRAL
S. Ishigami
ARAÇATUBA
▽清潔にして親切第一主義△
中央ホテル
石神信一郎
アラサツーバ驛キンゼデノベンブロ街
郵函……二〇八